

テクニカルデータシート

Blue Moly

ブルー・モーリー

製品概要

ネバーシーズ®ブルー・モーリーは幅広い用途で最大の金属部品を保護する優れた焼付き防止潤滑剤です。高品質のグリースに二硫化モリブデンとニッケル粉末を混ぜ、優れた潤滑性と荷重の特性を持ちます。ブルー・モーリーは特に黒鉛、鉛、銅が禁止或いは望まれない箇所や、腐蝕が許されない箇所での使用がお奨めです。

製品特長

- 極圧に対して優れた保護をする
- 815℃迄の耐熱性をもつ
- 青色なので簡単に目視確認が出来る
- 銅、鉛、銅が含まれないので、これらの微粒子が禁止される箇所で使用出来る

用途例

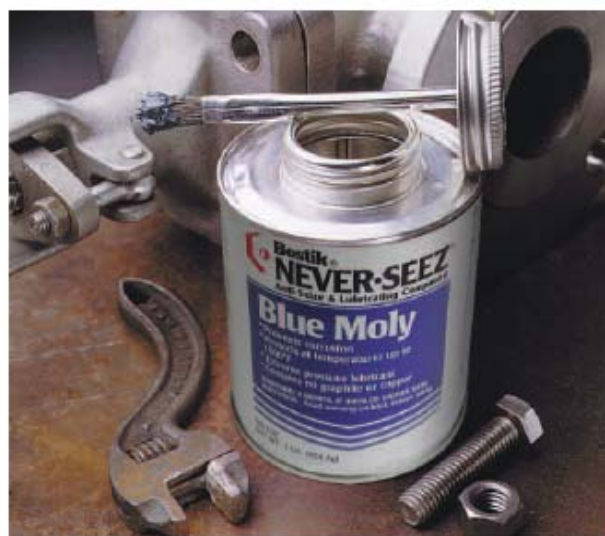
- 高荷重がかかるステンレス製部品
- 高荷重が掛かる航空機部品
- 高荷重が掛かるバルブ

使用制限

- ブルー・モーリーは、高速ベアリング用途にはお奨めできません。
- 高速ベアリング用途にはレッドベアリングを推奨します。
- 1,316℃での使用時にはピュアニッケルスペシャルを推奨します。

他製品群

- 標準グレード(NS)
- ピュア・ニッケル・スペシャルグレード(NSN)
- ピュア・ニッケル・スペシャル原子カグレード(NG)
- 食品グレード(NSW)
- フッ素入り食品グレード(NSWT)
- ブラック・モーリー(NSB)
- レッドベアリング(NSR)
- 高温ベアリング(NHT)
- マリナーズチョイス(NMC)
- パイプコンパウンド(NP)
- 高温ステンレスグレード(NSS)
- 高温ステンレス原子カグレード(NGSS)
- ヘビーメタルフリー(HMF)



仕様

色	青色		
仕様温度範囲	-101～815℃		
増ちょう剤	リチウム石鹼		
粒 子 径	最大 2mil(50ミクロン)		
比 重(g/cm3)	1.17～1.23		
ASTM Test Method			
引火点	246℃		D-92
銅腐食テスト@212° 100℃ 24 時間	腐蝕発生なし		D-130
混和ちよう度 60 ストローク 25℃	260-310		D-217
NLGI Grade	1/2		D-217
滴 点	182℃		D-566
水洗浄 :% loss @37℃	<2		D-1264
@80℃	<5		
摩擦係数: 75℃ 四級	0.0824		D-2266
トルク係数K Factor:	0.15		
四球EP 荷重摩耗指数	53.2		D-2596
非焼付荷重(傷)	63kgf (0.38mm)		
焼付荷重(傷)	250kgf (2.10mm)		
溶着荷重	315kgf		
フレッティング摩耗 23℃、22 時間	6.2		D-4170

組成: 特殊な高品質グリース、黒鉛、ニッケル、他添加剤。二硫化モリブデン

保管条件: ●ネバーシーズブルー・モーリーは 49°C以下で蓋をしっかり締めれば経時変化は起きません。

●品質・性能は未開封の状態で、製造後5年間は保証します。

ネバーシーズブルー・モーリーがトルクに与える影響:

潤滑剤塗布なしの場合と比較すると、ネバーシーズブルー・モーリーを使った場合に次の2点を考慮願います。

- (1) 同じトルク値を適用する場合、19%以上の締付け力を与える。
 - (2) 19%以下のトルク値を適用する場合、同様の締付け力を与える。
-

重 要！！

- 最良なトルク減少値として、Bostik は潤滑剤塗布なしのカーボンスチールのトルク係数(K-Factor)を 0.185 とします。
- 適正トルク値は大変重要です。明確なご理解をいただかずにご使用された場合、費用的な損害となるオーバートルクの締付けを起こす恐れがありますが、Bostik は如何なる損害の責任も負うことができません。

**** 製品安全データシート(MSDS)をご参照の上、ご使用下さい。****

ブルーモーリーグレード製品群

NBBT-16 454g 刷毛つき缶

* お断り及び御願い

ここに述べた各種データは Bostik 社が信頼出来ると判断するテスト方法で得られたものです。しかしながら、お客様それぞれの用途に於いて条件が異なりますので、Bostik 社はこのデータの精度に付いては保証出来ません。

Bostik が保証出来るのは本品が Bostik 社の製造規格に合格していることです。

お客様には本品を採用される前に独自に十分なテストをして頂き、お客様の用途に本品が適しているか確認して頂く必要があります。

【製造先】

Bostik Inc
211 Boston Street
Middleton, MA 01949 USA
www.bostik-us.com

【本邦輸入元】

極東貿易株式会社 新素材部機能資材課
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1
新大手町ビル 7F
Tel:03-3244-3846, 3878 Fax: 03-3242-2275
www.kbk.co.jp